

美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書

(2024年版)

実施年月日	令和6年9月29日(日)	団体名 所属先	山のトイレを考える会
参加人数	13人	報告者	磯部吉克(山歩人@吉克)

NO	点検項目	結果と措置内容
1	携帯トイレブース本体 (破損は無い、固定ロープの緩み等)	問題なし
2	携帯トイレブース内 (汚れていないか、便座の汚損はないか等)	問題なし
	ブース利用カウンター値	カウンター数値: 365 ※9/24=325
3	小屋周辺のティッシュや汚物の散乱状況 (ティッシュや汚物の回収数の確認、その他のゴミ散乱状況確認、回収)	ティッシュ回収数: 2個 汚物の回収数: なし ゴミの回収数: 3ヶ所(携帯灰皿、ペットボトル、瓶の破片)
4	小屋内外 (損傷した箇所はないか等)	避難小屋の隙間が目立ち老朽化が進んでいる。
5	小屋内 (清掃はされているか、放置したゴミはないか、小さなゴミは回収したか等)	清掃用の箒は老朽化し、来春取り替えが必要(美瑛町等に要望)
6	回収ボックス(白金観光センター隣のトイレ横) *鍵はダイヤルキー 鍵No.は <b>530</b> (ごみゼロ)	施錠はされていたか: されていた
		ゴミはなかったか: 空き缶が捨てられていた。
		使用済携帯トイレ7個

感想・特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブース周辺にティッシュゴミが2個、携帯灰皿1個、ペットボトル1個あり回収。</li> <li>・年々降雪量が少なく雪融けが早いことからブースの冬囲い外しは6月上中旬に供用開始する方が良い(要検討)。十勝岳の山開きの前に取り組む必要があるのではないか(要検討)。</li> <li>・回収ボックスについて、「ゴミ箱ではありません」などと外国語表記が必要(要検討)。</li> <li>・白金観光センター隣の回収ボックスの鍵は番号を合わせるラインがわかりづらい。我々も含め手間取っていた登山者がいた(要検討)。</li> </ul>

参加者名(※はリーダー)
幸村和実、金田一仁志、田邊孝次、※磯部吉克の4名 環境省から1名、美瑛町役場から2名、美瑛山岳会から7名 計13名

- 実施後、速やかに写真を添付し、メール(hokkaido@yamatoilet.jp)にて報告のこと  
なお、参加者全員の集合写真を必須とし、他に活動中の写真等を数枚、1枚当たり300KB以下のサイズに縮小して添付いただくと幸いです。